

ふるさと歴史散歩

〔第59回〕 道隆寺②

道隆寺の建立については前号の歴史散歩でふれたが、ここでわが国が仏教を受け入れた当時の様子について記しておく。

わが国が大陸との交流において、6世紀前半に積極的に取り入れた大陸文化の中心となつたものは仏教である。仏教は、今からおよそ2500年前、ヒマラヤに近い北インド（現ネパール領）の地において、シャー・キヤ族出身の一聖者、すなわち釈迦牟尼によって創始された教えである。わが国では釈尊の尊称で知られている。まだ、仏陀の言葉もよく使われているが、これは「悟りを得た人、または目覚めた人」の意味である。

仏教はキリスト教、イスラム教と共に世界の三大宗教となつてゐるが、そのスタートはわずか5人で始まつた。かつて一緒に苦行した5人の修行者へ初めて説法をし、この人たちが釈迦の最初の弟子となつた。その後、諸地方へ遊歴して布教に努め、多くの信

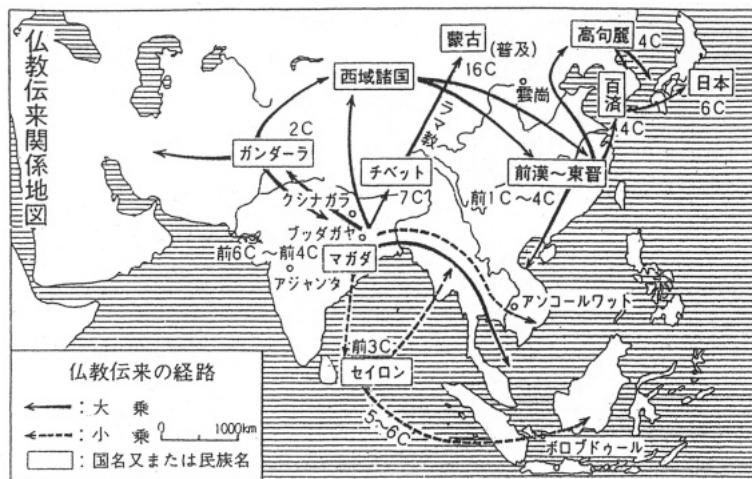
者を得るに至つた。

『日本書記』によると、仏教が日本に伝來したのは飛鳥時代の西暦552年（538年）である。百濟の聖明王が仏像や經典を献じた時とされている。つまり、日本への仏教伝来は朝鮮半島から外交ルートを経由して入つたことになる。

島を指す）ではもっぱら礼拝していることから、日本も受け入れるべきと賛成し（崇仏派）、大連の物部尾輿は日本には既に國神（仏教）を祀つており、今更他の國の神（仏教）を祀ることになると反対し（排仏派）、意見が分かれたのであつた。

府中町文化財保護審議会会長

横田 祥昭



『歴史読本シルクロード』第30巻13号より



正しいごみ出しにご協力を

府中町清掃事務所 ☎ 286-3266



ごみの特別収集

午前8時30分までにごみステーションに出してください。

10/13 (月・祝)	北部	普通ごみ（月・木曜日地区）
	南部	有価物（月曜日地区） ・ビン・缶・金属類・新聞・雑誌・布類・ダンボール 大型ごみ（浜田1丁目・八幡4丁目地区）
11/3 (月・祝)	北部	普通ごみ（月・木曜日地区）
	南部	有価物（月曜日地区） ・ビン・缶・金属類・新聞・雑誌・布類・ダンボール

ごみを出す日の前日および当日の午前8時30分以降のごみ出しは絶対におやめください。（カラス等により、生ごみが悪臭の元になっています。）

清掃事務所への直接搬入は…

ごみステーションにごみを出す時と同じように正しく分別してください。つぎのような場合は、ごみのリサイクル化、爆発等の危険防止のため、受け付けができないので持ち帰っていただくことになります。

- ◆ごみ種ごとに正しく分別されていないもの
- ◆各種ごみを半透明の袋に入れていないもの（ダンボールに入れてある等）
- ◆新聞・雑誌・ダンボール等を縛っていないもの
- ◆ビンや缶など中身が入っているもの

※各種ごみを大量に持ち込む場合は、後から来る人の待ち時間短縮のため、ごみ種ごとにまとめ、速やかに降ろせるようご協力をお願いします。
※詳しくは平成20年度家庭ごみの正しい出し方または清掃事務所へご確認ください。